

「マスク」の再発明

H30 年度 竹園東 中学校 9年 1組 5班

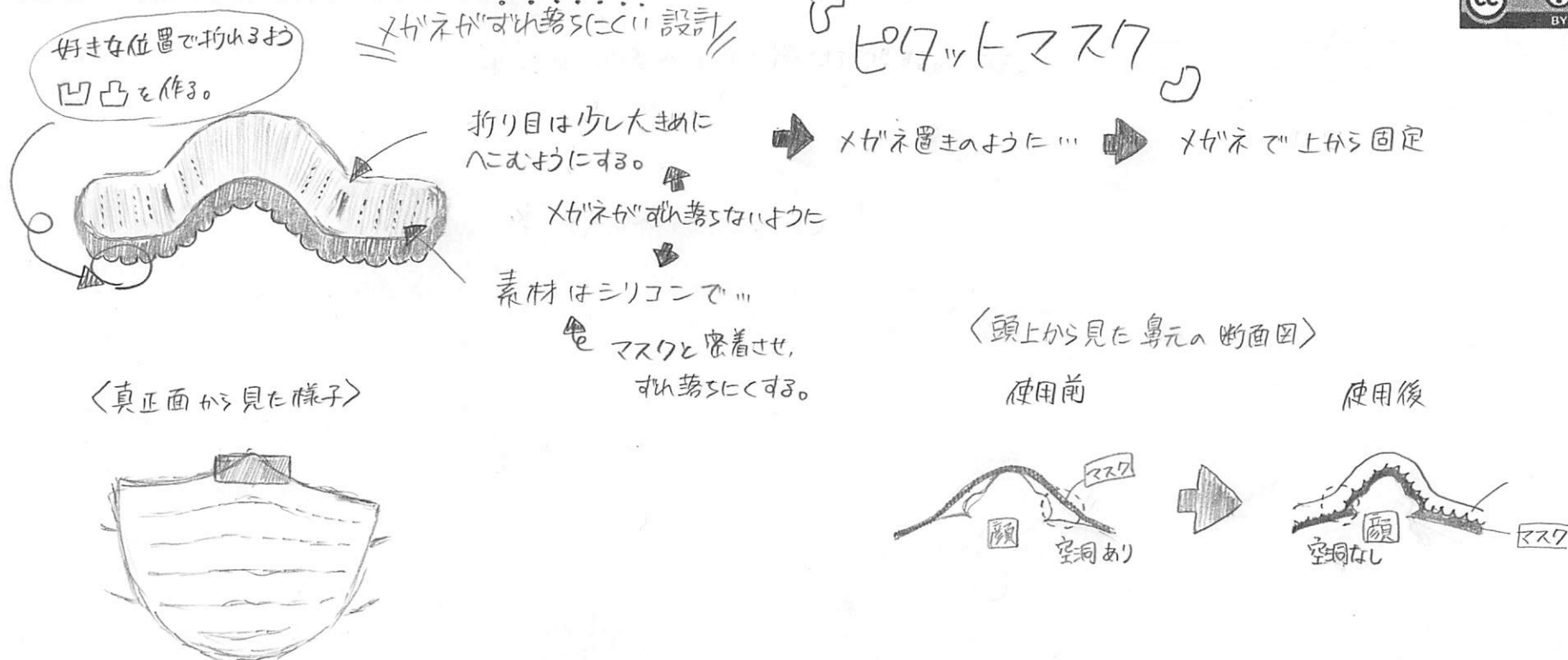
これまでの問題点（現在ある製品の課題など）

メガネをかけたままマスクをしようとする、どうしてもレンズがくもってしまう。

そこで私たちは、なぜくもってしまうのかつきとめ、考えた結果、下記のような

製品を発明した。

再発明した製品の説明（要約）※図と文章で簡潔に説明すること！



参考にしたもの、(この再発明を考えるきっかけになった製品やアイデアをできるだけ具体的に書く！)

なぜ、メガネがくもってしまうのか？ それは、外気温度と体内から出る息の温度の違いからくもるのではないかと考えた。つまり、口から出た空気が鼻元から出なければ改善できるのではないかと考え、上記のような空気上昇を防ぐための製品を発明した。また、この製品は どんなマスク、メガネの組み合わせにも対応できる調節可能 でとても便利なものとなっている。

※ここに書かれたアイデアは、個人名を削除した上で、Web など様々なメディアに公開されます。

「マスク」の再発明

H30 年度 竹園東 中学校 9年 1組 5班



“ピタットマスク”

メガネがずい落ちにくい設計

素材はシリコン

好きな位置で
調整可能!!

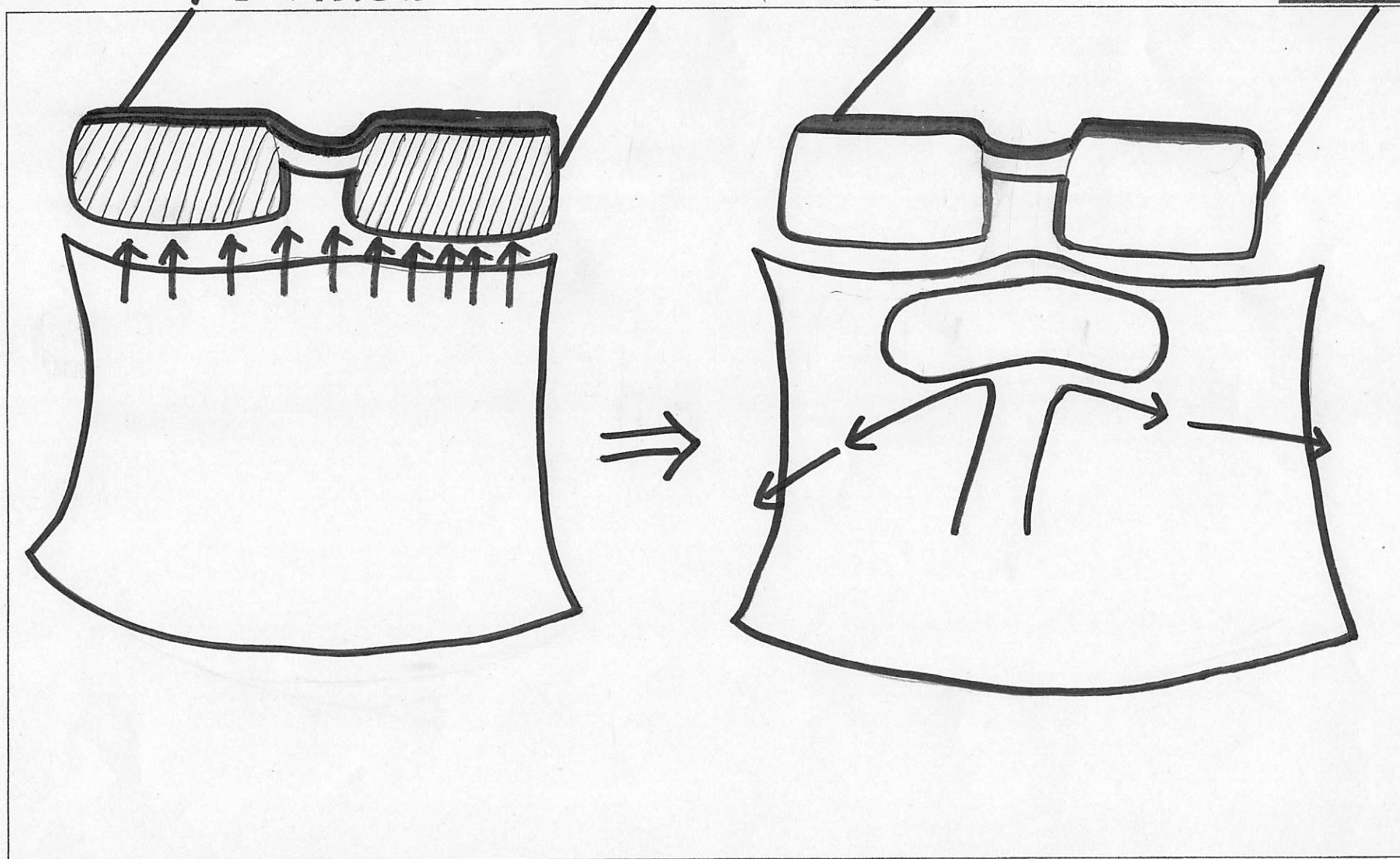
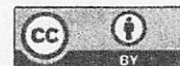
折り目はウレタきめ!!



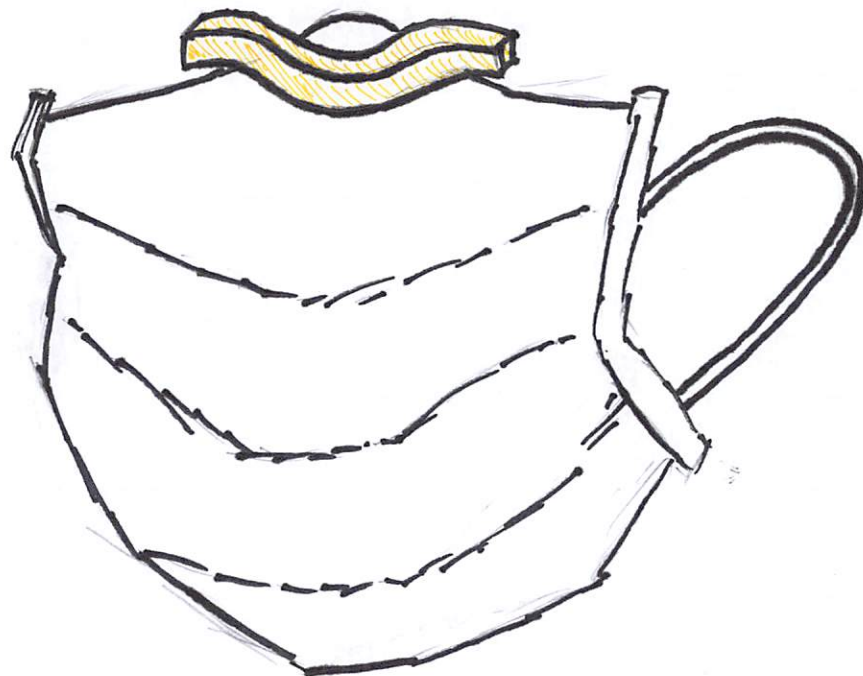
メガネ置きのように + メガネで上から固定

「マスク」の再発明

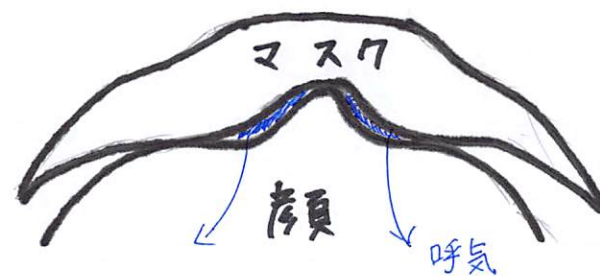
H.30年度竹園東 中学校 9年1組 5班



※ここに書かれたアイディアは、個人名を削除した上で、Web など様々なメディアに公開されます。



着用前



×ガネがくもる → イラ イラする
原因に。

着用後



×ガネのくもりの原因は「顔とマスクの隙間」。
押さえつけて、隙間をなくし、呼吸の
上昇を防ぐ。